



《将来に向けた取組方針》

当社グループは、中期経営計画において、「総合的なソリューション提供により、地球規模の課題の解決に貢献するグローバルメーカーへ」というビジョンのもと、脱炭素を含むSDGs経営を重点課題として掲げております。将来的には、GHG排出量の削減に加え、建設現場ゼロエミッションへの貢献、海洋事業におけるCO₂吸収量の増加など、環境負荷低減への取り組みを積極的に進め、カーボンニュートラル企業を目指してまいります。

●海洋資源の維持

当社の海洋事業部は以下3つの製品を提供することで、海の生き物や海藻を増やしながら海洋資源を次世代につなげ、海のサステナブルサイクルの創出に貢献しています。

1つ目の「藻場礁」が藻場を人工的に回復することで、海の生き物の産卵場となります。藻場礁で生まれた魚は

2つ目の「増殖礁」を隠れ家にして、大きく育てます。ここで大きく成長した魚を

3つ目の「魚礁・浮魚礁」が集めて、効率的な漁業をアシストします。

このように、当社の製品は海の生物の産卵から魚の成長、そして人による漁獲までをサポートし、サステナブルな豊かな海づくりに貢献しています。



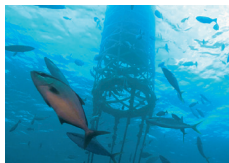
①藻場礁

海の生き物の産卵場となる



②増殖礁

魚の成長を助ける



③魚礁・浮魚礁

大きく育った魚を集めて効率的な漁業をアシスト

●課題

世界中で発生している磯焼けによって藻場が失われることで、ブルーカーボン生態系の消失、藻場に生息する水産資源の減少、海の生態系への影響が発生しています。

人類に様々な利益をもたらしてくれる海の生態系が持続可能でいられるよう、当社の藻場礁を使用した沿岸域の海藻の回復に取り組んでいきます。

●メッセージ

岡部グループは、海のサステナブルサイクルを創出し、

『海の三方よし』

を実現します。

